



b-1



b-2

《応用編1》b-1 b-2

Q. どのような子供さんに対応しますか。  
 A. しっかり頭部のコントロールができ、自分の体をしっかりと支えられる子供さん向けです。

- (1) 「基本パターン1 a-1 a-2」本体①の反対面(頭部パーツ⑤は取り外す)からうつ伏せに乗ります。
- (2) 膝の間に四角内転パッド③を入れます。
- (3) 胸・腰ベルト⑧を使用して、お尻と背中に止めます。また、体が左右に倒れやすい時は、三角下腿保持パッド④を脇腹の間にに入れて固定してください。



d-1



d-2



d-3

《応用編2》d-1 d-2 d-3

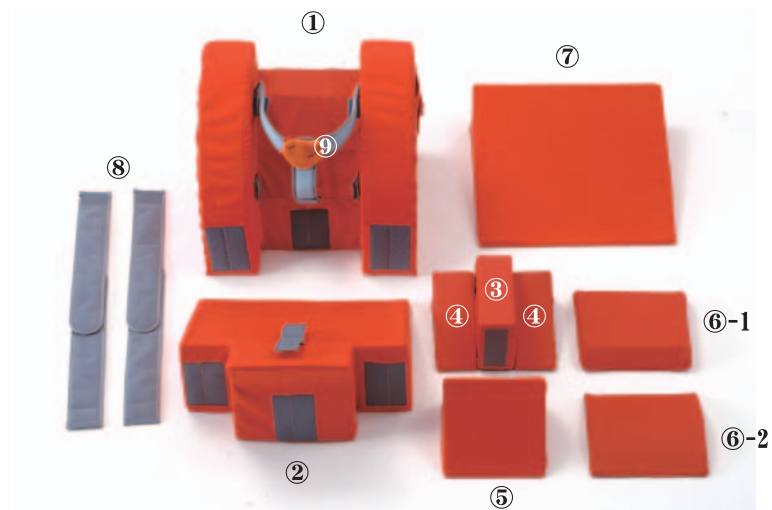
Q. どのような子供さんに対応しますか。  
 A. 体全体をしっかりと支えられる子供さんで、立体感覚の訓練をします。バレーンボールと同様な動きが体感できます。

- (1) 本体①を逆にして、(底面を使用)、できるだけ体にそうように、うつ伏せになります。
  - (2) しっかりと体を胸・腰・ベルト⑧で固定してください。
  - (3) 前方へ回転しすぎる場合は、三角マット⑦を差込み調整してください。
- ☆ 使用時は、必ず専門家の指導を受けてから行ってください。  
 ☆ 子供さんには、必ず付き添って使用してください。

《はじめに》

この度は、本製品をお買い上げ頂き、有り難うございます。  
 本製品は、お子様にとって良きパートナーとして、皆様のご期待に添えるものと確信しております。この取扱説明書には、本製品を安全に正しくご使用していただくための必要な説明がされています。ご使用前に、この取扱説明書を良くお読み頂き、本製品の特徴を良く理解して下さい。また、お読みになった後は必ず大切に保管し、本製品を末永くご使用頂けますようご活用下さい。

I. パーツ名称



- ① 本体    ② 下腿パーツ    ③ 四角内転パッド  
 ④ 三角下腿保持パッド    ⑤ 頭部パーツ    ⑥-1 胸ソフトパッド  
 ⑥-2 胸マイルドソフトパッド    ⑦ 三角マット    ⑧ 胸・腰ベルト  
 ⑨ 三点式股ベルト

## II. 基本的なセッティング方法 《重要》

- 顔色と笑顔を確認しましょう。
- 基本は横から抱きかかえて、一度クッションエッジの上に体を乗せます。
- 体の下になっている腕を静かに前に出します。
- 顔の向きと脚の安全を確認して、クッション本体の上に乗せます。
- 初めて腹臥位をする時、頭の位置を高くして、脚を自然に上げる姿勢から始めましょう。
- 降ろしたら、体の部分が赤くなっていないかチェックしましょう。
- 本人の症状にあわせて、セラピスト他専門家にセッティングして貰ってください。
- 様々なポジショニングが経験できますが、専門家の適切な訓練プログラムの指導を受け、長期間の使用の際は、定期的に専門家の指導を受けて下さい。

## III. ご使用上の注意と危険 《重要》

- 使用時間は、15分を目安にご使用ください。
- 介護者が必ず付き添って使用してください。
- 本人以外は使用しないでください。
- 成長又症状が変わった時は、専門家に相談してください。
- 指定された以外の使用はしないで下さい。
- 指定されたベルト・パッドは必ず点検後使用してください。
- 平らな床面で安全なところで、使用してください。  
(フローリングの床・畳などは滑る危険があります)
- 本製品は、傾斜がついていますので、転倒・ずり下がりの原因になります。  
ベルト・パッドは必ずお付けください。
- 体の前にボタンや凹凸のある洋服は危険です。
- 人を乗せたまま移動しないで下さい。
- 体調が悪いとき・異常が出たときは、使用しないでください。
- 使用してしばらくした時、痰があがってきて、サチュレーションがさがる場合があります。吸引をする又は、降ろして痰をだしてください。
- ファスナーのとめ金具は、肌や床を傷つけるおそれがあります。きちんと閉まっていることを確認してください。
- マジックテープの凸面は、肌を傷つけるおそれがあります。
- 膝立ちの時は転倒の可能性がありますので、壁などに寄せて使用してください。
- 火器・加熱する物がある所での使用はしないでください。火災の原因になります。  
万一火災になりますと有毒なガスが発生します。
- ウレタンの劣化の原因になりますので、カバーは付けて使用してください。
- 製品の上で飛び跳ねるなど遊ばないでください。
- 各ベルトを持ち手として使用しないでください。

## IV. 訓練プログラムセッティング方法

☆ 膝に負担が掛かるので、マットもしくは座布団等を床に敷いてください。

《セッティング基本パターン1》a-1 a-2



a-1



a-2

- Q. どのようなタイプの子供さんに対応しますか。  
A. 首のコントロールが多少でき、膝に加重が掛けられる緊張の弱いタイプの子供さん向けです。
- (1) 本体①にうつ伏せに乗ります。
  - (2) 膝を奥までしっかりと入れて、四角内転パッド③と、三角下腿保持パッド④を入れます。
  - (3) 三点式股ベルト⑨は、背筋を伸ばすように止めます。
  - (4) 必要に応じて胸・腰ベルト⑧を背中止めます。
  - (5) 角度調整の三角マット⑦が付いていますので、本人に合わせて使用してください。

《セッティング基本パターン2》c-2 c-3



c-2



c-3

- Q. どのようなタイプの子供さんに対応しますか。  
A. 側わん・飲み込みが無く痰が絡みやすい、呼吸に障害があるタイプの子供さん向けです。
- (1) 腕を体の横にそえて本体①にうつ伏せに乗せます。
  - (2) 頭の位置を確認して下さい。いつもの顔の向きに合わせてください。
  - (3) 体のねじれをまっすぐに整えます。
  - (4) 脚を自然に下げます。
  - (5) 腕の緊張が抜けてきたら、無理のない範囲で前もしくは横に出します。
  - (6) 肩やお腹が浮き上がっている場合は、タオル等を入れて調整してください。
  - (7) ずり落ちないように三点式股ベルト⑨を止めてください。
  - (8) 安全の為に、胸・腰ベルト⑧を背中止めてください。

# ニーリングアクション 2

取扱説明書

《保存用》



## V. お手入れ方法

- ウレタンは新しい時、臭気ができる場合があります。無害ですが、日陰で風通しの良い場所で一日程度干してください。
- 製品は、長時間重い物をのせたまま放置すると変形します。
- 湿度の高い場所での保管は、カビ・臭気などの原因になります。
- カバーは木綿布ですので、洗濯をしますと色落ちしますので、単体での洗濯をしてください。又、縮みますのでご注意ください。
- ウレタン素材は洗えません。湿っぽく感じたときは、日陰干しをしてください。
- ヘッドサポートのパーツはよだれなどで不衛生になります。一定期間での買い換えをお勧めします。
- 食物・失禁・よだれなどを放置しますと細菌の繁殖・悪臭の原因になります。
- ウレタンの耐久性は4年です。それ以上の使用は、ウレタン・ベルトの変形が出てきます。
- 緊張の強い方・体重の重い方は、早く(4年以内)劣化することがあります。
- ウレタン製品は通気性が乏しいので、風通しの良いところで使用してください。

-----キリトリ線-----

### — 保証書 —

1. 保証期間はご購入後1ヶ年です。
2. 保証期間中に「正常な使用状態」において「製造上の欠陥」による故障については無償修理をおこないます。
3. 次の場合は保証期間中でも有償修理となります。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な改造による故障 (ロ) お手入れ方法記載の項目での内容  
(ハ) 天災地変などによる故障 (ニ) 保証書に販売店の販売日付と押印のない場合
4. 故障の時は、販売店様へご連絡ください。

ご住所 〒 TEL	販売店
お名前 様	住所
ご購入日 年 月 日	TEL



〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目38番10号

ホームページ <http://www.kurumaisu-miki.co.jp>